

目次

- 今年度の調査結果からわかったこと 表見返し
- 結果報告書の各地域・学校での活用について 4

第1章 分析結果と取組事例

テーマ1 幼少期の多様な運動経験 6

- (分析結果) ●幼少期の運動経験が体力・運動能力に及ぼす効果 8
 - 幼少期の運動経験を支える取組 10
- (取組事例) ●楽しい体を動かす遊びで運動の持ち越しを図る 12
 - 事例1 北海道標津町教育委員会 14
 - 事例2 島根県雲南市教育委員会 16

テーマ2 体育・保健体育の授業の充実 18

- (分析結果) ●体育・保健体育の授業の状況 20
 - 体育・保健体育の授業の充実に向けて～児童生徒の意識から～ 22
- (取組事例) ●「わかる」「できる」楽しさを実感して体力UP！～授業の充実が運動意欲・体力を育む～ 24
 - 事例3 東京都文京区立林町小学校 26
 - 事例4 兵庫県姫路市立別所小学校 28
 - 事例5 秋田県大館市立第二中学校 30

テーマ3 部活動の充実 32

- (分析結果) ●運動部活動の成果～体力・運動能力、運動習慣等について～ 34
 - 運動部活動の今～運動部活動の運営、学校・教育委員会の取組～ 35
 - 文化部活動における体力づくりや運動 36
 - 運動部活動のさらなる充実に向けて 37
- (取組事例) ●多様な部活動の在り方を探る 38
 - 事例6 千葉県習志野市立津田沼小学校 40
 - 事例7 東京都港区立港南小学校 42
 - 事例8 茨城県日立市立河原子中学校 44
 - 事例9 埼玉県三郷市立彦糸中学校 46

テーマ4 家庭や地域でもっと運動をするようになる条件整備 48

- (分析結果) ●放課後・休日・長期休業期間などにおける家庭や地域での運動状況 50
 - 家庭や地域との連携・協働で動機づけと運動の場・機会の拡大を 52
- (取組事例) ●学校・家庭・地域で連携し、体力の向上に取り組む 54
 - 事例10 熊本県御船町立御船小学校 56
 - 事例11 新潟県阿賀野市立笹神中学校 58
 - 事例12 宮崎県小林市立野尻中学校 60

テーマ5 生涯にわたって運動やスポーツをしようとする意欲 62

- (分析結果) ●卒業後も自主的に運動やスポーツをしたいと思う児童生徒 64
 - 生涯にわたって運動やスポーツをしようとする意欲を高めるために 67
- (取組事例) ●体育的な活動の全体を通して生涯にわたる豊かなスポーツライフの基礎を育む 68
 - 事例13 茨城県利根町立布川小学校 70
 - 事例14 熊本県熊本市立向山小学校 72
 - 事例15 茨城県城里町立桂中学校 74
 - 事例16 鹿児島県奄美市立名瀬中学校 76

第2章 課題と対策

- 課題対策1** 調査の結果をPDCAサイクルで有効に活用しよう 80
 ～盛岡市立城西中学校と埼玉県教育委員会の取組から～
- 課題対策2** 運動の動機づけを高める工夫をしよう 84
 ～茨城県水戸市立常澄中学校と、
 茨城県教育委員会を中心とした県内3大学の連携プロジェクトによる取組から～
- 課題対策3** 子供のニーズに対応して運動の日常化を図ろう 88
 ～レクで学校丸ごと元気アップコンソーシアム
 (北杜市立白州小学校) の取組から～
- 課題対策4** 地域との連携で運動意欲の向上を図ろう 92
 ～下関市立勝山小学校と横浜市教育委員会(横浜市立坂本小学校) の取組から～
- 課題対策5** 体力の向上についての取組を継続しよう 96
 ～静岡市立横内小学校と習志野市立秋津小学校の取組から～

第3章 基礎集計

●調査の概要 102

I 小学校児童の調査結果 / II 中学校生徒の調査結果	小学校	中学校
1. 実技の状況 平均値一覧 一公(都道府県別)・国・私立学校別、地域規模別 — …	108	138
2. 実技の状況 実技結果の分布(国・公・私立学校) ……………	110	140
3. 実技の状況 都道府県別T得点の分布(公立学校) ……………	112	142
4. 体格と肥満度の状況 一公(都道府県別)・国・私立学校別、地域規模別 — ……	114	144
5. 体力・運動能力の変化 ……………	116	146
6. 1週間の総運動時間と体力・運動能力 ……………	118	148
7. 運動やスポーツに対する意識と運動時間の状況 一公(都道府県別)・国・私立学校別、地域規模別 — ……………	120	150
8. 児童生徒質問紙調査の結果 ……………	122	152
9. 運動やスポーツに対する意識・運動習慣の変化 ……………	136	166

III 学校質問紙の調査結果 168

IV 教育委員会アンケートの結果 178

●CDの活用法 184

資料編 調査票

- 小学校(児童調査票・学校質問紙調査票) 188
- 中学校(生徒調査票・学校質問紙調査票) 190
- 教育委員会アンケート 192

マークの説明



「結果資料CD」に収録されたクロス集計システムで、
 自校の結果を同じグラフで作成できます。(p.184 参照)



グラフの形状は異なりますが、同じ要素で
 自校の結果が作成できます。(p.184 参照)



→ **クロス集計** [質問24] 質問24(例)とのクロス集計があります。
 質問24(例)を参照してください。



LOOK グラフで特に注目したい箇所です。

平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果報告書の各地域・学校での活用について

本報告書は、平成26年度に実施した全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果をまとめたものです。

各地域・学校では、本報告書の下記の例のような活用によって、調査対象学年担当教員、体育・保健体育担当教員等にかかわらず学校内の教職員全体により、学校の教育活動全体を通じた体育・保健体育の向上に関する指導の工夫改善を進めること等が期待されます。

〈1〉学校での取組の工夫改善に向けて、今年度の調査結果から明らかになった特に有意義と考えられるポイントについて、分析結果と他地域・学校の取組事例を参考にする。

	分析結果	取組事例
①幼少期の多様な運動経験	→p.8	p.12
②体育・保健体育の授業の充実	→p.20	p.24
③部活動の充実	→p.34	p.38
④家庭や地域でもっと運動をするようになる条件整備	→p.50	p.54
⑤生涯にわたって運動やスポーツをしようとする意欲	→p.64	p.68

〈2〉学校での取組の工夫改善に向けて、これまでの調査結果から浮かび上がっている課題について、その具体的な対策を参考にする。

①調査の結果を踏まえた取組	→p.80
②運動する習慣のない生徒、運動が苦手(嫌い)な生徒に対する取組	→p.84
③児童生徒のニーズに合わせた運動機会を保障する取組	→p.88
④地域と連携した効果的な取組	→p.92
⑤子供の体力を向上させる学校全体での取組	→p.96

〈3〉学校での取組の工夫改善に向けて、児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等について、全国的な状況と各都道府県の状況を把握、分析する。

→ **小学校児童の調査結果** p.108 / **中学校生徒の調査結果** p.138

〈4〉学校での取組の工夫改善に向けて、全国的な取組の状況を把握、分析する。

→ **学校質問紙調査結果** p.168 / **教育委員会アンケート結果** p.178

〈5〉学校での取組の工夫改善に向けて、自校の課題を明らかにするために、結果資料CDを活用して自校の状況を分析する。

→p.184